

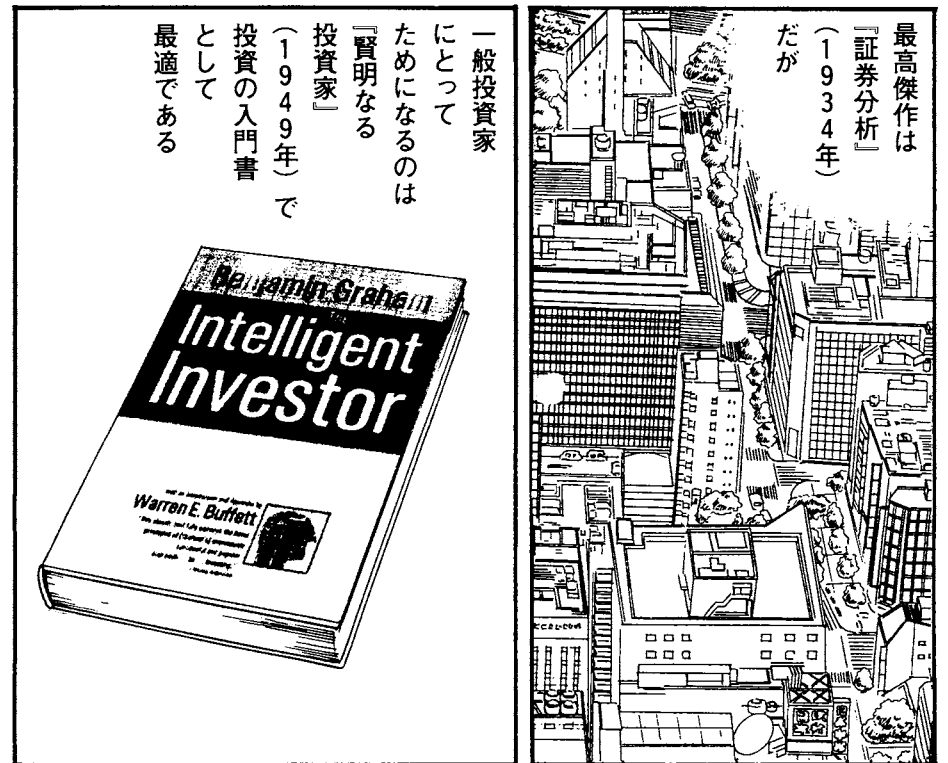
ベンジャミン・グレアムは1894年イギリスのロンドンで生まれた三人兄弟の末っ子だった

そして1才のときニューヨークへ渡ってきた



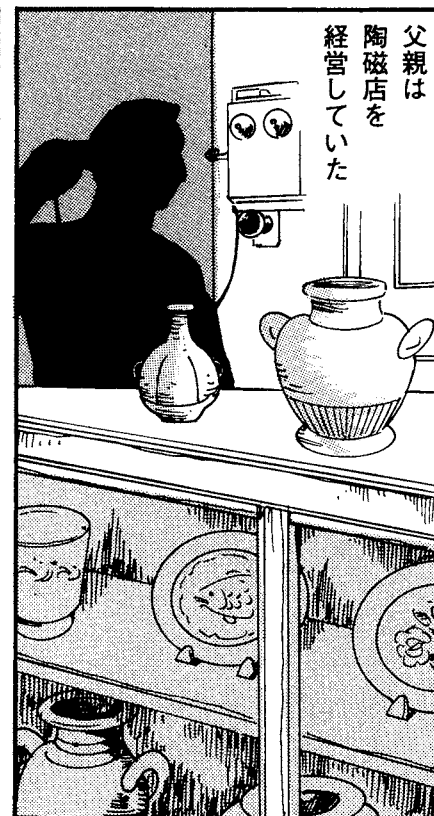
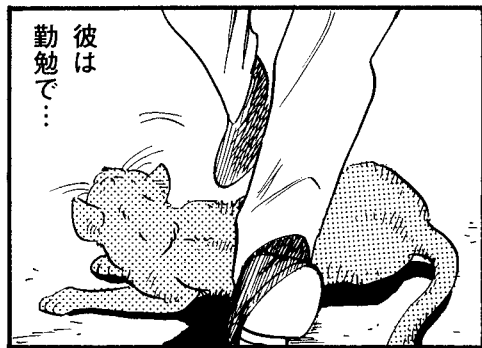
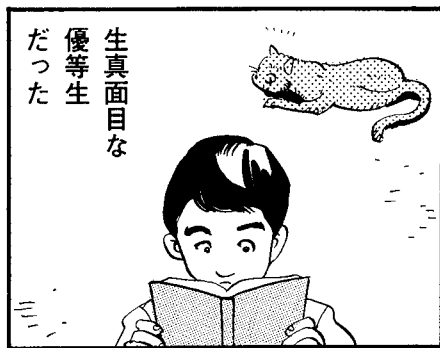
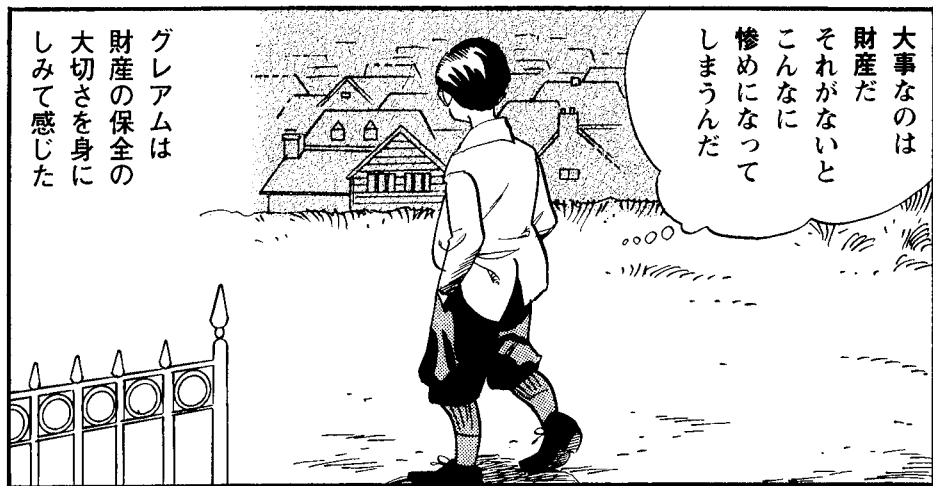
バフェットの恩師ベンジャミン・グレアムは数字に強く投資家としては数量重視のアプローチを行っていた

いわゆる定量分析のたぐいである



最高傑作は『証券分析』（1934年）だが

一般投資家にとって
 ためになるのは
 『賢明なる投資家』
 （1949年）で
 投資の入門書
 として
 最適である





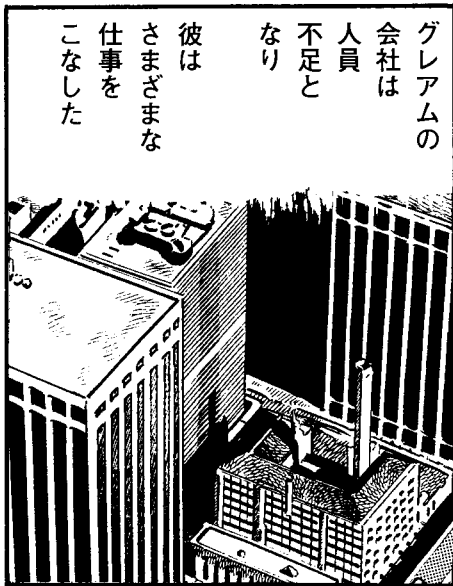
第一次世界
大戦勃発後の
1914年7月
ウィーン
ベルリン
ローマ・パリ
ロンドンなどの
取引所は
閉鎖と
なり

NYSE
(ニューヨーク証券取引所)は
暴落を回避する
ため取引停止を
決議した

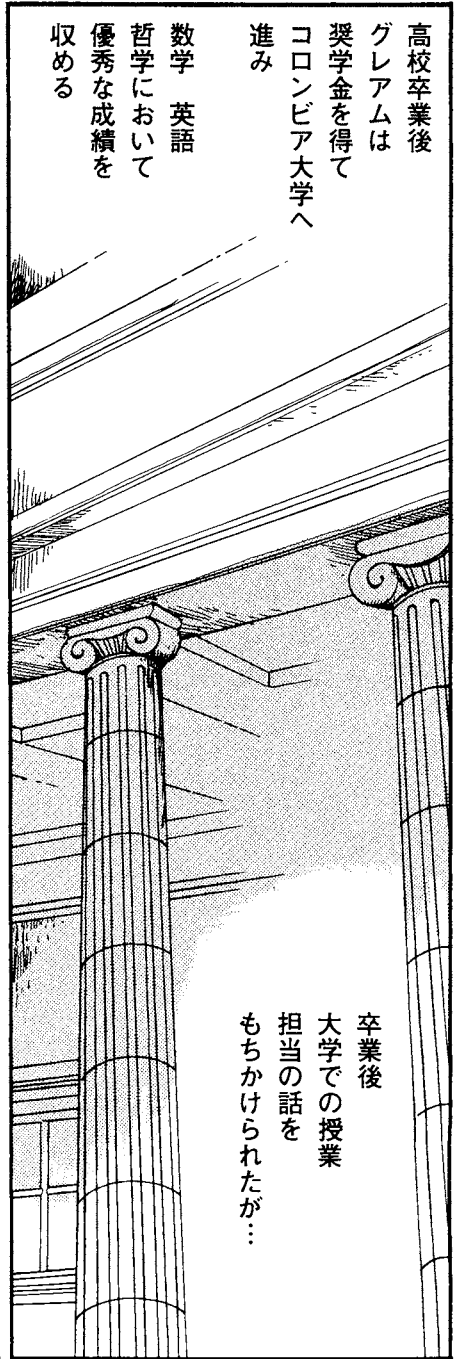


ふーっ

おかげで
ウォール
街の
会社が
果たして
いる機能を
知ることが
できたよ

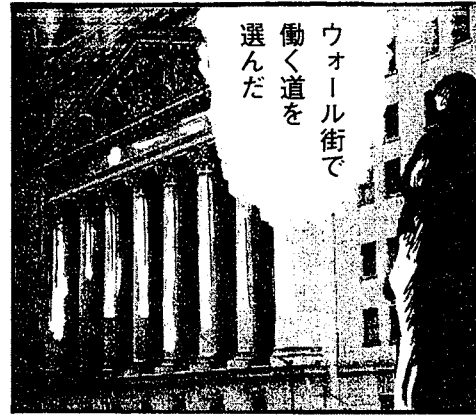


グレアムの
会社は
人員
不足と
なり
彼は
さまざま
仕事を
こなした



高校卒業後
グレアムは
奨学金を得て
コロンビア大学へ
進み
数学 英語
哲学において
優秀な成績を
収める

卒業後
大学での授業
担当の話も
もちかけられたが…



ウォール街で
働く道を
選んだ



現実問題と
して
家族と
自分の生活を
支えるお金を
稼がなくちゃ



後には母校に戻り
教鞭をとったが
その講座は
ビジネス
スクール史上
最も人気が高
く
大盛況
だったという